

秋田赤十字乳児院

広報誌 第46号

理 念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

よちよち ちゃん





キラキラの太陽に見守られながら、なつまつりがスタートしました。子どもたちがお利口さんにしているのを、神さまが見てくれたのでしょう。

…それにしても猛暑！！にも関わらず、たくさんのお友達がいらしてくれました。

今回の出店は、おやつ自動販売機と、輪なげ、ヨーヨー、魚釣り、手作りおもちゃ。そして可愛いおばけさんになって記念撮影ができる顔出しボードです。どのお店にもぎわっていましたが、特に人気だったのが魚釣りとヨーヨー！…の冷たいお水の中に手を入れて涼むこと。気持ち良さそうに小さなお手てを冷やしていました。

最後はあまりの暑さのため、急遽ホールでのフィナーレとなりました。途中で暑さのあまり(?!)マイクが気を失うハプニングもありましたが、無事に怪我や熱中症もなく終えることができホッとしています。

ご来場ありがとうございました！



新たな“発見”を探しに行こう！

“保育室ダイアリー”でも少し触れていますが、各クラス活発に院外保育へ。空港へ飛行機を見に行ったり、近所のコンビニでお昼ごはんを買って公園で食べたり。子ども達はお出かけの話をする、
「〇〇行くの?」「〇〇まだ?」と期待で胸いっぱいの様子です。

初めての場所、物に戸惑い固まってしまう子や、おかまいなしに遊び始める子。普段見ることのできない子ども達の姿に保育者も新たな発見をしています。

乳児院という施設で暮らす子ども達は、どうしても社会体験、経験が不足してしまいます。今後も子ども達が楽しめるよう、貴重な社会経験を積めるよう有意義な院外保育を計画、実施していきます。



ひよこ組

ジリジリした暑さが続き、夏本番となってきました。離乳食が始まった子も一カ月経つと食べ方も上手になり、あっという間に完食です。好き嫌いはありませんが、食べるの大好きなひよこ組の子ども達。たくさん食べて飲んで暑さにまけないぞ！（小玉）



こんなに大きくなりました！

ぱんだ組

暑さに負けず元気いっぱいのぱんだ組さんですが、初めての院外保育、アルヴェの子ども未来センターに行ってきました！大きなブロックや遊具がいっぱい。初めての場所に緊張している様子が見られましたが、元気いっぱい楽しく遊んだ子ども達でした。（高橋（里））



「ぐる〜っと、まわすとはいるんだぞ。」
心でつぶやきながら真剣な表情。



保育室ダイアリー



ばんび組

本格的に院外保育が始まったばんび組。新幹線こまちを見たり、未来センターで遊んだり、ラーメン屋さんに行ったり…。普段経験できないことをたくさん楽しんだ子ども達。さあ、次はどこへ行こう？いっぱい楽しい思い出作ろうね。（鈴木（亜））



こまちをバックにハイ、チーズ！

ことい組

コンビニで好きなものをたくさん買って、公園へピクニックに行ってきました。翌日から“お買い物ごっこ”がブーム！お部屋でお客さんや店員さんになりきって、「いらっしゃいませ〜」「はいどうぞ！」の声が飛び交っています。（鈴木（い））



わたしのカゴもピッピして〜♪

心理担当職員紹介



今年度より着任いたしました心理判定員の作左部紀子です。

なじみの薄い苗字ですが、「さくさべさん」とひらがなで呼んでいただくと覚えやすいと思います。『サ行』の発音が苦手な乳児院の子どもたちにはなかなか正確に呼んでもらえませんが…。

ヒトが生まれてから数年間は脳神経系が急激に発達する時期で、その変化は子どもたちの生活の様子に表れてきます。私が着任して 4 か月余りの間にも、歩けるようになった子や言葉を話せるようになった子…スピードの違いはあってもみんな成長の方向に変化しています。大人になった時にこの時期の記憶は残ってなくても、人格形成に影響を及ぼす重要な時期でもあります。子どもたちが乳児院にいる間の数年間は、人生の長さに比べればほんの短い時間ですが、子どもたちの将来に影響を及ぼす時期であるという責任の重大さを感じながら、子どもたちと向き合っていきたいと思っています。

もっとクロス！

7月12日、県立武道館（秋田市）で第53回献血運動推進全国大会が開催されました。この大会は献血運動を推進するため、毎年7月の「愛の血液助け合い運動」月間に行われています。今大会には皇太子ご夫妻をはじめ、献血運動の推進に功績のある団体・個人が多く出席されました。乳児院の職員もスタッフとして参加させていただき、表彰を受賞される方への接遇等とても貴重な体験をすることができました！



リハーサル風景



編集後記 ～スタッフから一言～

暑い日が続き、秋田の短い夏がやってまいりました。子どもたちは連日のお散歩や外遊びで、日増しに肌の色がこんがりしてきました。私もマイブームの“釣り”のためこんがりきつね色に…！ついに手首に腕時計の跡が出来てしまいました。それでもいざ夢中になると、日焼け止めを塗りなおすのも忘れてしまうんですね。何歳になっても、子どもたちと同じくらい楽しいことに貪欲でありたいものです。スイカ、かき氷、海、花火…夏は楽しいことがいっぱい。暑さに負けないで夏を味わうぞ！皆様も熱中症に気を付けて、思い切り夏を楽しんでくださいね！

（大島）

■編集・発行 秋田赤十字乳児院
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3
TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762
電話相談 018-884-1761 (8:30～23:00)